

単元名 あつめるときに使う

配当時間

3時間

単元の目標 (1) 引用の仕方や出典の示し方について理解し、使うことできる。
 (2) 自分の考えとその理由や事例との関係を明確にし、書き方を工夫することができる。
 (3) 引用の仕方を学び、本などで調べたことを引用して文章を書こうとする。

標準的な展開例

03010117_001

【教材名】引用するとき (P. 90～P. 91)

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1～2 引用の決まりや示し方を理解する。 ★引用の仕方を知ろう。 ○教科書(P. 90)を読み、引用について知る。</p> <p>○文章の中で引用をする際の決まりを理解する。</p> <p>○正しく引用するためのメモの取り方を理解する。</p> <p>○人から聞いたことを引用する書き方を理解する。</p> <p>3 引用して文章を書く。 ★正しく引用して、文章を書こう。 ○「こまを楽しむ」から引用して、興味をもったこまとその遊び方を紹介する文を書く。</p> <p>○書いた文章を友達と読み合い、正しく引用できているか確かめる。</p>	<p>・教科書(P. 160)でも確認する。</p> <p>・本などから調べたことを報告する際には、自分の考えと区別しなければならないことを知らせる。</p> <p>・教科書(P. 90)下段を参考に、引用の決まりを確認させる。</p> <p>・教科書(P. 91)上段を参考に、メモの取り方を確認させる。</p> <p>・教科書(P. 91)下段を参考に、文章の中での書き方を確認させる。</p> <p>【評】引用の決まりや示し方を理解する活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・興味をもった理由とこまの遊び方を正しい引用の仕方で作らせる。</p> <p>【評】理由や事例を正しく引用して文章を書く活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】書いた文章を読み合い、正しく引用できているか確かめる活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】